景色も車内も楽しい

桐生市立相生小
6年1組
丸山紗絵

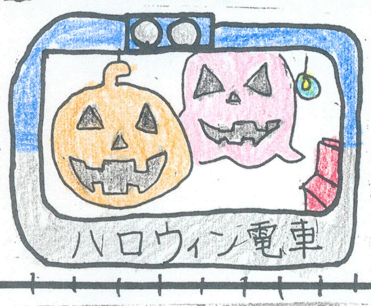
四季に合わせて楽しんでもらいたい

私が通っている相生小学校の横を上毛電車が走っています。朝や休み時間、上毛電車を見るとかざられた電車をよく見かけます。

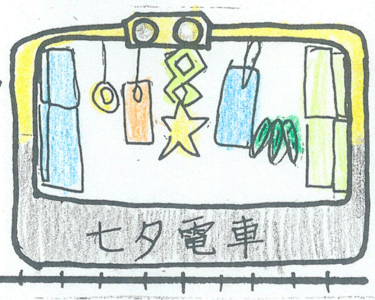
駅員さんに、いつごろから始めたのか聞いたら、風鈴電車は平成13年、七夕電車は平成22年から始まったそうです。

車内や電車にかざりつけをするとき、「四季に合わせてデコトレインを考え、お客様に季節を感じてもらったり、楽しんでいただくにはどうしたらよいか考えている」と、教えてくれました。

電車が、地元で有名な渡良瀬川を渡るとき、外の景色を見ると、とてもきれいです。11月になると、紅葉した山々がたくさん見ることができます。



↑「秋」



↑「夏」

使いやすいようにバリアフリー

上毛電鉄のバリアフリーは、駅のホームの階段をなくして段差を無くし、ホームを改良して電車のドアとホームの間の段差をなくすなど、たくさんの工夫をしています。

他にもホームに点字ブロックを設置したり、切符売り場に点字を取り入れたり、トイレに体の不自由な人やにん婦さんなどいろいろな人が入れるトイレがあります。

このような工夫がたくさんあってとっても便利です。

バリアフリーのおかげで、みんなが同じように使うことができます。

↑「便利なトイレ」

上州名物♪ ♪ハ木節音頭

西桐生駅では、電車がホームに着くとハ木節の音楽が流れます。

ハ木節とは、桐生市と足利市で有名な音どです。

この上州名物のハ木節を聞くと、何となくほっとします。

有名になってほしいです。

↓「地元で有名～上モかるた」

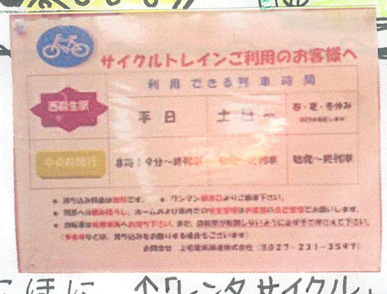
そろいの仕度(したく)で
そ ハ木節音頭(やぎぶしおんど)

乗客のために自転車の工夫

上毛電鉄では、サイクルトレインといって電車に自転車を乗せることができます。学生さんなどには便利です。

また、レンタサイクルもおこなっています。

レンタサイクルで主に行く観光地は、有鄰館や絹撚記念館、桐生が岡動物園などが人気だそうです。



↑「レンタサイクル」

マナーを守って

電車はみんなのもの

上毛電鉄本社の人に、みんなに知ってほしいこと、マナーについて聞きました。

○電車はあぶないもの、線路に近ずかないで。
○線路の近くで遊ばないで。
○けい帯電話はしないで。
○大きな声でしゃべらないで。

電車は、みんなのものです。みんなでマナーをしっかり守りましょう。

↑「西桐生駅」

安全第一

西桐生駅の駅員さんは、お客様の安全第一を心がけていると教えてくれました。

電車の乗りおりや不しん物がないか、いつも安全に気をつけているそうです。

編集後記

取材して、上毛電鉄の方がお客さんのことを一番に考え、いろいろな工夫をしていることを知りました。

また、お客さんが楽しめるように行事を企画していることを知ってすごいと思いました。

この上毛電鉄がみんなに愛されていることも知りました。これからもがんばってほしいです。

電車は、CO_2を出さないので、みんなに乗ってほしいです。